

氏名	きていか ちらんたにん KITIKA CHIRANTHANIN
学位(専攻分野)	博士(学術)
学位記番号	博甲第814号
学位授与の日付	平成28年9月26日
学位授与の要件	学位規則第4条第1項該当
研究科・専攻	工芸科学研究科 建築学専攻
学位論文題目	INTEGRATED NEIGHBORHOOD NETWORK BETWEEN URBAN COMMUNITY AND CONDOMINIUMS IN NIMMANHAEMIN-SANTITHAM AREA, CHIANG MAI THAILAND (タイ・チェンマイ、ニマンヘミン-サンティタム地区の都市 とコンドミニアムとの近隣ネットワークの戦略と基本理念)
審査委員	(主査)教授 鈴木克彦 教授 木村博昭 准教授 高木真人 京都大学大学院理学研究科学術推進部国際教育室講師 鈴木あるの

論文内容の要旨

本論文は、タイ国チェンマイ市の旧市街地に隣接し近代化が著しいニマンヘミン-サンティタム地区を対象として、「創造的都市」に向けた本地区が持つ潜在的な住環境機能に着目し、そのストックを有効活用して持続可能なコミュニティ再生に寄与する創造的な都市マネジメントの戦略と住宅街区再編の理念について提示しているものである。

第1章では、研究の背景と目的、研究対象地区の紹介、及び期待される成果について述べている。

第2章では、都市再生と近隣ネットワーク形成に関する既往理論モデルと英国及び日本のニュータウンでの実践例を紹介し、本論文への応用の妥当性を論じた上で、創造的都市に向けた都市再生と近隣コミュニティの醸成に関する本論文の理論的枠組みを提示している。

第3章では、創造的な近隣ネットワーク形成のための都市マネジメント戦略と都市空間デザイン理念の提示に至るまでの研究プロセスについて述べている。また、近代都市計画の影響を受けた研究対象地区の居住環境の特徴を明らかにした上で、本研究対象地区においてコミュニティ再生のための戦略計画とデザイン理念を策定する研究意義を述べている。

第4章では、街区更新が激しく土地利用用途の混在化が進行しつつあるニマンヘミン地区を対象にした実態調査から、近隣コミュニティが抱える地域課題と改善策を導き出している。格子状の街路構造に着目して昼間及び夜間の居住環境の実態を詳細に調査・分析するとともに、様々な立場の地域住民を対象として実施した意識調査の実証データを根拠に、多元で多様な空間利用をサポートするための創造的な都市マネジメント施策とデザインサポート・システムを提案し、歩行者や駐車に配慮した街路空間の再編成や自然緑地緩衝帯のネットワーク等に関する具体的なデザインガイドを提示している。

第5章では、急増しつつあるニマンヘミン-サンティタム地区のコンドミニアムの空間的特徴を建設年代ごとに類型化した上で、住棟内のコモンスペースの利用実態を調査し、近隣コミュニ

ティ形成の特徴を明らかにしている。そして、これらの実証データを根拠として、 condominium内の近隣関係を助長するための最適な空間構成について論述している。

そして第6章において、本研究で得られた検証成果を根拠に、地域内に林立する condominiumが地域コミュニティと共存し調和ある住宅市街地を形成していくためのコミュニティ空間の再活性化と持続的コミュニティの醸成に寄与しうる戦略と手段を述べ、共用空間のネットワーク化とともに生活の多様性を前提としつつ調和ある住環境形成に向けての住民自治管理を促すための指針づくりが重要となることを結論付けている。最後に、研究対象地区への応用として、持続可能な近隣コミュニティのネットワークを強化するための住宅街区再編に向けてのデザインガイドを地区特性ごとに提示している。

論文審査の結果の要旨

本論文の7つの章は、国際的学術論文誌に審査を経て掲載、ないしは掲載が決定している3編の論文を中心に構成されている。

タイ国チェンマイ市は国際的に注目されている「創造的都市」に向けて都市経営が推進されている歴史都市である。その旧市街地に隣接するニマンヘミン-サンティタム地区は近代化が著しく進行し、伝統的居住形式とは異なる condominiumも急増しており、調和ある住環境に配慮した都市マネジメント施策を構築することが急務となっている。本論文は、「創造的都市」に向けた本地区が持つ潜在的な住環境機能に着目し、そのストックを有効活用して持続可能なコミュニティ再生に寄与する創造的な都市マネジメントの戦略と住宅街区再編の理念について提示しているものである。

その独自の研究手法として、空間デザインと近隣コミュニティ形成の関係性に着目して空間利用特性の解析を行った上で、持続可能なコミュニティ再生に向けた空間計画論と社会デザイン論を展開している。その研究フィールドとして、近代都市計画の影響を受けたニマンヘミン-サンティタム地区を対象とし、街区空間の居住環境利用特性と街区内に立地する condominiumの空間利用特性を解析し、その事象を補完する実証的データとして研究対象地区に居住する地区住民の参加による意識調査も実施している。そこから得られた実証データの分析をつうじて、近隣コミュニティの醸成に資する「創造的都市」に向けた都市街区空間と居住空間の関係性のあり方について論じている。

空間デザインと近隣コミュニティ形成の関係性を解明するために本論文がまず着目したのが、住環境の骨格を構成する街路空間の構造である。このため、街区更新が激しく土地利用用途の混在化が進行しつつあるニマンヘミン地区の格子状の街区構造の特徴に着目し、昼間及び夜間の居住環境の実態を詳細に調査・分析することで近隣コミュニティが抱える地域課題を抽出している。そして、様々な立場の地域住民を対象に実施した意識調査の実証データから、整然とした街路構造の影響よりもむしろ地域住民の自律的な行動により近隣ネットワークが形成されていることを解明している。こうした実態を根拠に、多元で多様な空間利用をサポートするための創造的な都市マネジメント施策として、居住地と業務地が共生するデザインサポート・システムを提案し、歩行者や駐車に配慮した街路空間の再編成や自然緑地緩衝帯のネットワーク等に関する具体的なデザインガイドを提示している。

次に着目したのが、急増しつつあるニマンヘミン-サンティタム地区の condominiumの共用

スペースと住戸プランである。1990年代以降に建設された16地区のコンドミニウムの空間的特性を建設年代ごとに類型化し、住棟内のコモンスペースの利用実態と住民意識調査を踏まえた上で近隣コミュニティ形成の特徴を明らかにしている。そして、これらの実証的データを根拠に、近隣関係を助長するための最適な空間構成のあり方について論述し、居住フロアごとの共用空間の適性規模や入居者層を想定した住戸プラン計画の重要性を明らかにしている。

最後に結論として、本研究で得られた成果を根拠に、地域内に林立するコンドミニウムが地域コミュニティと共存し調和ある住宅市街地を形成していくためのコミュニティ空間の再活性化と持続的コミュニティの醸成に寄与しうる戦略と手段を述べている。そして、共用空間のネットワーク化とともに生活の多様性を前提としつつ調和ある住環境形成に向けての住民自治管理を促すための指針づくりが重要となることを結論付けている。また、持続可能な近隣コミュニティのネットワークを強化するための手法として、コミュニティ活動の拠点施設の設置や近隣コミュニティのグルーピングに配慮した街路システム、適切な用途区分とオープンスペースの配置等の計画が重要となることを提案している。最後に、本論文の研究成果の応用性を示すものとして、研究対象地区を地区特性に応じて区分した上で、創造的で持続可能な近隣コミュニティの醸成に向けた街路空間とコンドミニウムの空間再編についてのデザインガイドを地区ごとに具体的に提示している。

以上のように、本論文は社会科学的アプローチに基づく詳細なフィールド調査による実証研究を行い、更新が著しい歴史都市の住宅市街地において持続型社会と創造的コミュニティの醸成に向けた都市空間の再編手法の新たな枠組みを提示していることから、独創的で応用可能性があり、大きな学術的価値を有するものと認められる。

本論文の内容は、以下の3編の学術論文に報告されている。

- 1) Chiranthanin Kitika & Katsuhiko Suzuki "Strategies & Urban Management: New Areas' Use Planning on Nimmanhaemin Street Network, Chiang Mai Thailand", *KKU RESEARCH JOURNAL(GRADUATE STUDIES)* ,Vol 2, No 1, Khon Kaen University, Thailand, pp. 12-21 (2014.4)
- 2) Chiranthanin Kitika & Katsuhiko Suzuki "Creative Urban Management for Residents and Business Communities on Nimmanhaemin Street Network, Chiang Mai Thailand", *Journal of Habitat Engineering Design (JHED)*, Vol.6, No.1, International Society of Habitat Engineering and Design (ISHED), pp. 137-147 (2014.9)
- 3) Chiranthanin Kitika & Katsuhiko Suzuki "Integrated Neighbourhood Network on A Case Study of Condominium Community: Nimmanhaemin District, Chiang Mai Thailand", *International Review for Spatial Planning and Sustainable Development (IRSPSD)* ,Vol. 4, No.1, J-STAGE & Press (SPSD), pp. 106-122 (2016.1)